

第1回

佐藤匠悟

テノールリサイタル

❧ Program ❧

歌劇「椿姫」より

G.Verdi

「燃える心を」

喜歌劇「微笑みの国」より

F.Lehár

「君は我が心のすべて」

詩のかたちをした歌

J.Turina

他



ピアニスト
菅原 美穂

2025.8.31(日) 開場 13:30
開演 14:00
やまぎん県民ホール スタジオ1

チケット料金

一般 2,500円(前売り 2,000円)[全席自由]

大学生以下 1,000円

[チケット取り扱い] 富岡本店／辻楽器店

お問い合わせ

TEL 080-3141-4057

Mail ten.satomusic@gmail.com

[主催] 佐藤匠悟テノールリサイタル実行委員会

[後援] 山形県教育委員会、山形市教育委員会



Profile

佐藤 匠悟 (さとう しょうご)

山形市出身。山形県立山形南高等学校卒業。山形大学地域教育文化学部地域教育文化学科音楽芸術コース卒業。トロンボーンを専攻し、高橋智広氏に師事。大学3年次より、山形大学名誉教授藤野祐一氏の手ほどきを受け声楽に転向。山形大学大学院教育実践研究科教職実践専攻修了。ウィーン国立音楽大学マスタークラスにおいてディプロマを取得、ディビラーコンクールにおいて第1位を受賞。

声楽を藤野祐一、V.ルキアネッツ、井ノ上了吏、佐藤美枝子、菊池英美、小森輝彦、川上洋司の各氏に師事。山形交響楽団常任指揮者阪哲朗による公開セミナーの出演や、山形トヨペット&レクサス山形presents山形交響楽団グリーンコンサートにおける共演等を通して、阪哲朗氏より薫陶を受ける。

これまでに、山形交響楽団オペラ「魔笛」武士I役、「カルメン」レメンダード、「コジファンツウッテ」フェランド役にて出演。秋田県大仙市大曲クリスマスコンサート「アマルと夜の訪問者」カスパール王役にて数回出演。その他、これまでに「ラ・ボエーム」ロドルフォ、「こうもり」

アルフレード、「ドン・ジョヴァンニ」ドン・オッターヴィオ、「秘密の結婚」パオリノ、「雪の女王」雪の兵士3役等を演じる。

2019年アドリアン・コックスと仲間たちin山形にて「詩人の恋」をA.コックス氏と共演。2022年武田晃指揮酒田吹奏楽団スペシャル・ガラ・コンサートにてソリストとして共演。第24回山形県出身者新人演奏会に出演。

第9回東京国際声楽コンクール大学生の部入選。第33回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール声楽部門大学生の部3位(1、2位なし)。第41回全日本学生音楽コンクール東京大会声楽部門大学生の部入選。第2回プリマヴェーラ声楽コンクールソレント部門にて最高位。山形大学学長・学部長賞受賞。

現在、天童市内公立中学校教諭。山形オペラ協会会員。男声合唱団コールマイゼン、山響アマデウス各団員。日本音楽教育学会。



菅原 美穂 (すがわら みほ)

岩手県立釜石南高等学校、並びに山形大学地域教育文化学部音楽文化コース卒業。第39回全東北ピアノコンクール第2位入賞。

卒業後、ヤマハピアノデモンストレーターとして5年間活動し、東北各地での演奏会に出演。2008年山形市文翔館にて、初のソロリサイタルを開催し好評を博す。爾来、多数のオペラの本番、練習ピアニストを務め、山形県生学習文化財団主催オペラ「フィガロの結婚」ではチェンバロ奏者を務めた。

これまでに、声楽や器楽のアンサンブルピアニストとして多くの演奏家や合唱団と共演し、山形交響楽団を始めとするオーケストラの鍵盤奏者としても活動すると共に、確かなソルフェージュカ、アナリーゼ力を生かして数多くのオペラのプロンプター、字幕スーパーを担当する。近年はオペラに留まらず、その様式洞察力、研究心を駆使してオラトリオ、受難曲等の字幕担当にも活躍の場を広げている。2017年には、ニューヨークのカーネギーホールで開催された「インターナショナル風の環メモリアルコンサート」にて東北大学混声合唱団とカンタータ「土の歌」を演奏し、的確なテクニックと多彩な音色を駆使した表現力によって本場聴衆を唸らせた。

現在東北文教大学短期大学部非常勤講師。男声合唱団コールマイゼン、山響アマデウス各団員。日本音楽教育学会。